

# Felo Create マーケティングBrief

## 1. プロジェクト背景（WHY NOW）

- **事業アップグレード:**

Feloは「AI検索エンジン」から「AIコンテンツ生成プラットフォーム」へと進化し、まもなく**Felo Create**をリリースします。検索のゴールを「答えを得る」から「成果物を完成させる」まで拡張することを目指しています。

- **市場のタイミング:**

生成AIツールはすでに実用化フェーズに突入しており、ユーザーは「編集可能で納品可能なコンテンツ」へのニーズを急速に高めています。

- **マーケティング目標:**

- **認知**

Felo Createの認知度を、ターゲット層（学生・研究者／ビジネスパーソン／コンテンツ制作者）内で1ヶ月以内に20%以上にすること。

- **ポジショニング**

「未完成から完成へ、最後の一步を仕上げるAI」という独自ポジションをユーザーの認知に強く刷り込む。

## 2. ブランドとプロダクト紹介

### ブランドトーン（BRAND TONE）

- 未来志向（Future-Driven）
- オープンソース（Open-Source）
- 超効率（Hyper-Productive）
- 共創（Co-Creation）
- FUN & 若々しさ（Youthful & Engaging）

👉 一言で表すと: Felo＝思考する・共に創る・成果物を出せるAIパートナー

### ターゲットユーザーとペインポイント（WHO）

◆ キャリアアップを目指すビジネスパーソン（プロダクト／マーケ／コンサル／事業開発）

- **課題:** 情報収集が断片的、PPT作成が非効率
  - **Feloの価値:** 深い垂直検索+思考フレームによるストーリー構築+自動アウトライン生成+100%編集可能な成果物
- ◆ コンテンツ制作者・生涯学習者
- **課題:** インスピレーション収集が断片的で、ビジュアル化ツールが不足
  - **Feloの価値:** 検索と同時に原稿が完成、マルチフォーマットでマルチチャネル配信対応
- ◆ 学生・研究者
- **課題:** 多言語の論文探しが困難、長文読解に時間がかかり、PPT作成に不慣れ
  - **Feloの価値:** 世界中のオープンアクセス論文データベース+自動母語翻訳+図表・グラフの解釈+正確な要約

## プロダクト紹介

**VISION: すべての人を「効率的に表現できる達人」に**

### MISSION: ライブドキュメント革命 (LiveDoc Revolution)

従来の自然言語ベースのチャットでは、真に効率的な作業は困難です。Feloは、AIのコード生成能力を最大限に活用し、各種業務シーンに最適化された対話形式を自動生成することで、ユーザーのタスク達成を積極的にサポートします。

**ライブドキュメントとは=思考するコンテンツ+適応する形式+進化するインテリジェンス**

思考するコンテンツ (深いリサーチ+思考モデル)

変化に適応する形式 (多様な成果物スタイルに対応)

進化するインテリジェンス (継続的学習+パーソナライズ推薦)

Feloのライブドキュメントは、より論理的で、より自発的で、より柔軟に。あなたの専門領域に深く入り込む「考えるドキュメント」がここにあります。

### Feloの差別化ポイント (WHY FELO)

**“未完成から完成へ——最後の一步まで仕上げるAI”**

Feloは、調整が難しく「見るだけのAI」だった従来の生成系PPTを、仕事に直結するレベルへと引き上げます。

- 他社 → 長文生成止まり | Felo → PPT/インタラクティブWebページ/縦長画像に変換

- 他社 → promptの細調整が必要 | Felo → 思考モデル内蔵、構成・デザイン・グラフをワンクリックで変更
- 他社 → 出力後は修正が困難 | Felo → すべての要素をビジュアルで編集可能、マウス操作だけで柔軟に調整

## 主な特長（KEY BENEFITS）

### よりユーザーを理解し、より専門的なAI:

- シーンに応じて最適な思考モデルを自動選択し、ストーリー構成とアウトラインを提案
- 過去の編集履歴を学習し、使うほどに「あなたのチームリーダー」のように成長

### コンテンツの本質を抽出

- 参考資料から画像・図・数値など重要要素を自動抽出し、論理構成に再編成
- 多言語検索＋自動母語翻訳で、言語の壁を突破

### 見たまま編集できる直感的エディタ

- 画像：ローカルアップロード／オンライン検索／トリミング／差し替えが一括で可能
- グラフ：多様なグラフ形式、色やデータソースもワンクリックで変更
- レイアウト：満足できない？「Regenerate」でテンプレート＆配色を即変更

### 納品レベルのPPTを出力可能

- 16:9の完璧なスライド比率＋PPTX形式で出力、プレゼン・再編集も安心

### マルチモーダルな一括配信

- PPT ⇄ 縦長画像 ⇄ Webページ ⇄ マインドマップ
- 同じ内容を複数の形式で、端末ごとに最適化された形で展開

### 圧倒的なコストパフォーマンス



- 月額15ドルで、100枚分の高品質PPT、30本のインタラクティブWeb、または100回のリサーチモードが利用可能。「専属デザイナー＋コピーライター＋リサーチアシスタント」を一つにまとめた存在
- 時間コスト比較：
  - 従来：1枚のPPT作成に約1時間
  - Felo LiveDoc：100枚のPPTが約1時間で完成
  - 時給50ドル換算で、1ヶ月に最大5000ドル分の時間を節約可能

## コアバリュープロポジション（CORE VALUE PROPOSITION）

- 🚀 **生産性革命:** 15ドルで1000時間を買戻す。あなたの時間はもっと重要なことに使うべきです。
- 🎯 **精密な納品力:** 16:9比率のPPTX形式で、どの会議でも即プレゼン可能
- 🧠 **内容を深く再構築:** 単なる要素の寄せ集めではなく、論理に基づいた構成を自動生成
- ✨ **全要素を編集可能:** どこを直すかはマウスで選ぶだけ。複雑なプロンプト調整は不要
- 🌐 **言語の壁を超える検索力:** 多言語ソースを横断し、必要な情報を正確に取得

## 機能デモ

### Step 1: テキスト入力またはファイルアップロードで生成スタート

ファイルアップロード	URL入力
	

### Step 2: Feloが最適な思考モデルを推薦し、ストーリーラインの大枠を整理

- 推薦された思考モデル:

サブスクリプション型カフェサービスの立ち上げ企画

1 表紙  
サブスク型カフェサービス企画提案書

2 市場の背景とニーズの変化  
在宅勤務の定着、原材料価格の高騰、日常のコーヒー消費習慣の変化など、導入の背景を整理。

3 ターゲットとサービス設計  
想定される利用者像（例：オフィスワーカー、在宅ワーカー）や、提供する価値、提供形態について構想。

4 競合と差別化ポイント  
既存チェーンや他のサブスク型飲食サービスとの違いを明確化し、優位性を検討。

5 外部環境と実施上のリスク  
政策・経済・社会・技術の観点から影響を考察。実施における障壁や制約を事前に把握。

6 初期展開と集客戦略  
ローンチ時の販促方法、認知拡大のチャネル、無料体験の活用などを検討し、利用者獲得の道筋を示す。

生成確認

思考モデルを使ってみる

SWOT 分析  
組織やプロジェクトの「強み・弱み・機会・脅威」を明確に

SMART 原則  
目標設定を具体的かつ実現可能にするためのフレームワーク

SW2H モデル  
「誰が・何を・いつ・どこで・なぜ・どのように・いくらで」の視点で、課題や提案を具体化

KANO モデル  
顧客満足度を軸に、ニーズや製品機能の優先度を分類

PDCA サイクル  
計画→実行→評価→改善の流れで、改善を促す

AIDA モデル  
注目・関心・欲求・行動の流れで、顧客の心理変化を整理

PEST 分析  
政治・経済・社会・技術の4要素から、マクロ環境の変化を体系的に捉える

AI chat

サブスク型カフェはどうか？  
面白いアイデアですね！サブスク型カフェサービスの企画を一緒に整理してみましょう。  
どんなターゲット層を想定していますか？  
例えば、オフィス近くで毎日コーヒー飲む人  
了解しました。この質問について、インターネット上で徹底的に調べてみます。→  
情報をすべて収集しました。プロ仕様のスライド原稿に変換しますか？  
はい  
それでは、スライド大綱の作成を始めます。  
完了しました。必要があれば自由に調整してください。PPTを生成したい場合は、「生成開始」をクリックしてください。  
2ページにまとめてください

- アウトラインは追加・削除・編集に対応：

最近のAIニュースとトレンドを教えてください

1 最近のAIニュースと2025年トレンド  
本プレゼンテーションでは、AIに関する最新の動向、主要な技術トレンド、企業の取り組み、そして社会的な影響について概説します。

2 はじめに：AI進化の速度と重要性  
AI技術の進化は目覚ましく、業界構造、ビジネス、そして社会全体に大きな影響を与えています。

3 主要な業界動向：市場とアライアンス  
AI市場は急速に拡大しており、国内でも生成AI市場が大きく成長。また、日本のAI開発を加速させる新たなアライアンスも形成されています。

生成確認

スレッド

- 著作権問題の進展: ホメタの著作権侵害を認めない米連邦地裁判決など、AI学習における著作権問題に関する法的判断が進んでいます。

これらの材料をもとに、AIの最新動向についてのプレゼンテーション用アウトラインを作成しましょうか？

27 のソース

はい

大綱生成ツールに渡します

フォローアップを尋ねる

3.7 So...

Step 3: 「生成確認」をクリックして生成開始。Feloが原文の要点を抽出し、完璧な16:9スライドを作成

- 原文から重要画像を抽出し、PPTに自動挿入：

<div>参考資料</div> <div><p>expand on best practices for tool development in Appendix 2 ("Prompt Engineering your Tools").</p><p>Autonomous agent</p><p>When to use agents: Agents can be used for open-ended problems where it's difficult or impossible to predict the required number of</p></div>	<div>Feloが生成した</div> <div><div><div>● AI Workflow Patterns2024年12月19日</div><div>ワークフローパターン：評価者-最適化者</div><div>反復的な改善ループ</div><div><div>🔄 評価者-最適化者ワークフロー</div><p>一つのLLMが応答を生成し、別のLLMがループ内で評価とフィードバックを提供 生成LLMが応答を生成 → 評価LLMがフィードバック → 生成LLMが改善</p></div><div><div>💡 活用例</div><div>文学翻訳 翻訳LLMが捉えきれないニュアンスを評価者LLMが批評</div><div>複雑な検索タスク 評価者がさらなる検索の必要性を判断</div></div><div><div>🔗 適用条件</div><div>明確な評価基準がある 反復的な洗練が測定可能な価値を提供 人間のフィードバックでLLMの応答が改善される場合</div></div></div></div>
<div>Building block: The augmented LLM</div> <div><p>The basic building block of agentic systems is an LLM enhanced with augmentations such as retrieval, tools, and memory. Our current models can actively use these capabilities—generating their own search queries, selecting appropriate tools, and determining what information to retain.</p><p>The augmented LLM</p><p>We recommend focusing on two key aspects of the implementation: relaxing these capabilities to your specific use case and ensuring</p></div>	<div>● AI Agent Design2024年12月19日</div> <div>AIエージェントシステムの構成要素</div> <div>基盤となるビルディングブロックと主要ワークフロー</div> <div><div><div>🔍 1. 拡張されたLLM (Augmented LLM)</div><p>エージェントシステムの基本的な構成要素 検索、ツール、メモリなどの機能で強化されたLLM モデルはこれらの能力を能動的に使用し、検索クエリ生成、ツール選択、情報保持を決定 実装の鍵: ユースケースへの適合と、LLMへの分かりやすいインターフェース提供 📖 参照: Model Context Protocol</p></div><div><div>🔄 2. 主要ワークフローパターン</div><div><div>📝 プロンプトチェーン 順次実行される一連のプロンプト</div><div>📌 ルーティング 条件に基づく処理の分岐</div><div>🔄 並列化 複数タスクの同時実行</div><div>👥 オーケストレーター-ワーカー 統制者と実行者の役割分担</div><div>📊 評価者-最適化者 結果評価と改善の反復</div></div></div></div>

Step 4: PPTが気に入らない？ もう“説教系”な編集は不要！

Feloの内蔵エディタで好きなように修正可能。

- 画像編集：追加／削除／差し替え／検索



# Canvaの基本操作：登録から編集画面まで

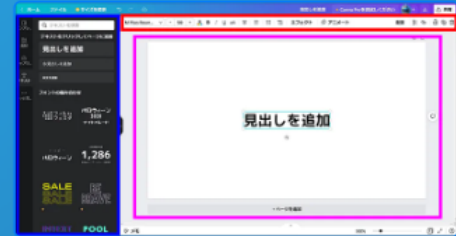
## 登録方法

- 1 Canvaトップページで「登録」をクリック
- 2 Googleアカウント、Facebook、またはメールアドレスで登録
- 3 利用目的を選択（個人、仕事、教育など）
- 4 登録完了

## 編集画面の構成

- 中央キャンバス**  
デザインを編集するメインエリア
- 上部メニューバー**  
選択中のオブジェクトの編集オプション
- 左側サイドバー**  
テンプレート、素材、テキストなどのツール

## 編集画面スクリーンショット

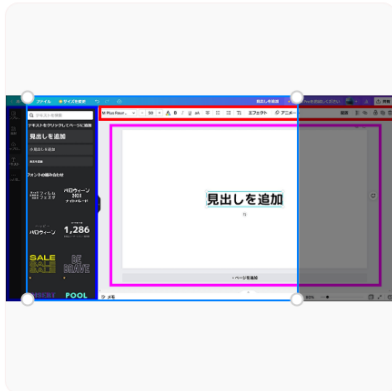


10 / 13

### 画像のトリミング

画像を編集

×

[図のトリミング](#)[画像を置き換える](#)

キャンセル

適用

画像の縦横比

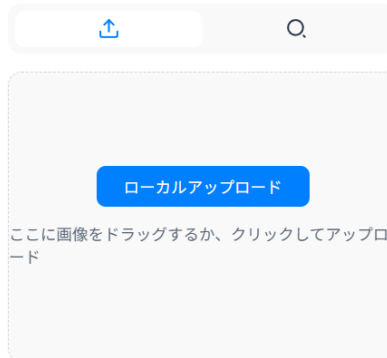
4:3



### 差し替え（アップロード）

画像を編集

×

[図のトリミング](#)[画像を置き換える](#)

画像URLを貼り付けるか入力してアップロー



### 差し替え（検索）

画像を編集

×

[図のトリミング](#)[画像を置き換える](#)

検索したい内容を入力してください



- グラフ編集：種類・配色・凡例・データソースなどを自在に変更



## 結果1：労働者の自動化への欲求と既存利用との乖離

グラフを編集

### 労働者の自動化欲求

46.1%

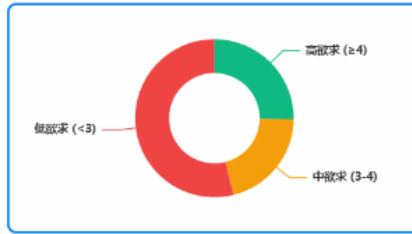
タスクで肯定的態度  
(Aw(t) > 3)

- ★ 高価値の仕事 69.38%
- 🔄 反復性 46.6%
- ↑ 品質向上 46.6%
- 💧 ストレス軽減 25.5%

#### AIの支援的役割

低価値・負担の大きいタスクをオフロード

### 自動化欲求

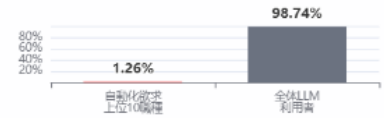


高欲求 (≥4)	25.2%
中欲求 (3-4)	20.9%
低欲求 (<3)	53.9%

### 既存利用との乖離

1.26%

Claude.ai利用割合  
自動化欲求上位10職種



#### 示唆

既存利用は早期導入者に偏重し、広範な労働者ニーズを反映していない可能性

図4a: 844職業タスクの自動化欲求分布

図4b: 自動化欲求の理由 (Aw(t) ≥ 3)

図4c: Claude.ai使用割合との比較

7 / 11

この論文をPPTにまとめて、分かりやすくしてください

エクスポート

共有す

グラフを編集

保存



色の設定

デフォルト

凡例の位置

凡例の位置を選択

	A	B
2	高欲求 (≥4)	24.2
3	中欲求 (3-4)	20.9
4	低欲求 (<3)	53.9

- テキスト編集:



デフォルトフォント

30

A

B

I

U

≡

≡

≡

🗑

Human Agency Scale (HAS) : 人間関与の定量化

HASの5段階レベル

AI主導

人間主導

H1

完全単独処理

🤖

H2

最小限の人間入力

👉

H3

対等パートナー

🤝

H4

人間入力必須

👤

H5

継続的関与必要

👥

💡

レベル詳細

H1

AIエージェントがタスクを完全に単独で処理

H2

最適なパフォーマンスのために最小限の人間入力が必要

H3

AIエージェントと人間が対等なパートナーシップを形成

H4

AIエージェントがタスクを正常に完了するために人間の入力が必要

H5

AIエージェントが人間の継続的な関与なしには機能しない

★

HASの重要性

👁

人間中心の視点

従来の「AIファースト」な自動化レベル（SAE L0-L5）とは異なり、人間中心の視点を提供

🗨

共有言語

タスクの特性と適切なエージェント開発アプローチを評価するための共有言語

📌

戦略適応

H1-H2は自動化、H3-H5は拡張戦略に適応

📄

図2: Human Agency Scale (HAS) のレベル

AI主導から人間主導への連続体と各レベルの例示タスクを示す概念図

5 / 11

- アイコンの変更も可能:

デフォルトフォント

30

A

B

I

U

≡

≡

≡

🗑

Human Agency Scale (HAS) : 人間関与の定量化

HASの5段階レベル

AI主導

人間主導

H1

完全単独処理

🤖

H2

最小限の人間入力

👉

H3

対等パートナー

🤝

H4

人間入力必須

👤

H5

継続的関与必要

👥

💡

レベル詳細

H1

AIエージェントがタスクを完全に単独で処理

H2

最適なパフォーマンスのために最小限の人間入力が必要

H3

AIエージェントと人間が対等なパートナーシップを形成

H4

AIエージェントがタスクを正常に完了するために人間の入力が必要

H5

AIエージェントが人間の継続的な関与なしには機能しない

★

HASの重要性

👁

人間中心の視点

従来の「AIファースト」な自動化レベル（SAE L0-L5）とは異なり、人間中心の視点を提供

🗨

共有言語

タスクの特性と適切なエージェント開発アプローチを評価するための共有言語

📌

戦略適応

H1-H2は自動化、H3-H5は拡張戦略に適応

📄

図2: Human Agency Scale (HAS) のレベル

AI主導から人間主導への連続体と各レベルの例示タスクを示す概念図

5 / 11

- レイアウトが気に入らない? 「再生成」で1ページ丸ごと再構築:

再生成の前

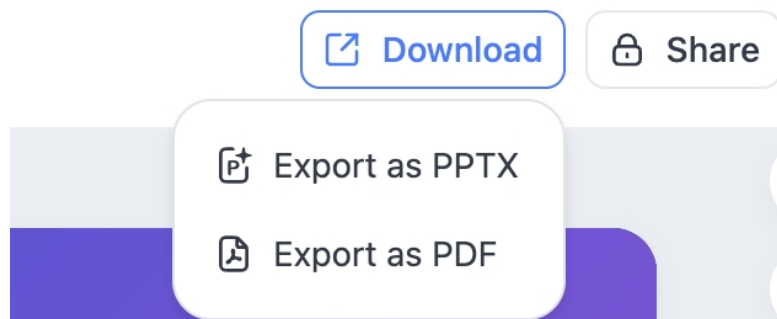


再生成の後



## Step 5: 出来上がったスライドを書き出してシェアしよう

- PPTX形式に対応、プレゼンや再編集も簡単：



## 3. 制作ガイドライン

### HOW TO TELL：伝え方の方向性

- 課題＋実用シーン型
  - 例：「卒論発表PPTを1日で完成」／「PMが深夜に競合分析レポートを提出」などリアルな活用場面
- レビュー・比較型
  - 複数のAIツールを横断比較、Feloの「思考モデル」「編集自由度」を際立たせる
- インフルエンサー発信型（種まき）
  - vlog風で「ひらめき→検索→ワンクリ生成→3分でグラフ編集→レポート出力」までの一連フローを自然に紹介

### 必須キーワード

- 「未完成から完成への最後の一步」／「LiveDoc」
- 思考するAI／思考モデル
- 参考資料からの画像・図表抽出
- 自然言語×エディタ連携／全要素編集可能
- 16:9 PPT+PPTXエクスポート
- 専用リンク+公開記念特典

## Tone & Style（語調・雰囲気）

- 実例とデータで語る／誇張表現NG／比較や操作映像を重視
- 若々しく・親しみやすく・でもプロフェッショナルに

## 4. 納品仕様

短尺動画：

- 形式：9:16／尺：45～60秒／解像度：1080p／字幕付き
- 終わりにCTA（行動喚起）、専用リンクは動画説明欄またはコメント欄に明記

## 5. 法務・コンプライアンス

- **著作権：** すべての動画・画像・テキスト素材の著作権は Felo Inc. に帰属し、再利用・二次配信権を保有
- **知的財産：** 論文や外部データ引用時は出典を明記し、著作権侵害のない素材のみ使用可
- **個人情報：** 実演用データは必ず匿名化し、個人情報や機密情報の露出は不可

## 6. CTA（行動喚起）

★ 📺 今すぐログインして「Felo Create」を体験しようー大量のクレジットをゲットして、多機能の「LiveDoc」も使えるように！

🔗 **限定リンク**（※動画・概要欄・コメント欄などに掲載してください）：  
<https://felo.ai/?invite=R7pmQXO5aV5Xm>

(アンバサダーの専用招待リンクをご利用ください)

🔗 **試用リンク** (※新機能を先行体験し、資料作成に使えます) :

<https://dev.felo.ai/search>